

平成 28 年 4 月 12 日

ニセコ・蘭越地熱開発説明会（要旨）

日本重化学工業株式会社
三井石油開発株式会社

- 日本重化学工業株式会社と三井石油開発株式会社はニセコ山系（以下、当地域）で新たな地熱発電のための地表調査（第 1 ステージ）を計画しています。
- 日本重化学工業株式会社は、日本で最初に商業規模地熱発電（1966 年）に成功した会社で、北海道においては、茅部郡森町の森地熱発電所（1982 年運転開始）の蒸気開発を行いました。
- 三井石油開発株式会社は、石油・天然ガス資源の開発を本業としていますが、2011 年の東日本大地震以降の再生可能エネルギー利用拡大の国策に沿って、地熱開発事業にも参画しています。
- 当地域の地熱資源の有望性は、1970 年代より注目していましたが、当時、国立公園内での新規地熱開発が行えなくなったことから、調査には着手できませんでした。しかし、2011 年の東日本大地震の後、国立公園・国立公園内の地熱開発が、一部条件付で緩和されたため、今回、初期段階の地熱調査を計画するに至りました。
- 現時点での全体計画の概要は以下の通りです
 - 開発規模：現時点では未定
 - 調査を進める中で適正規模を模索していきます
 - 資源量と環境影響に応じた適正規模を考えています
 - 調査進展に応じて適宜計画を修正します
 - 発電開始：順調に行って、約 10 年後を想定
 - 開発予定（想定）地域：現時点では未定
 - ニセコ町、蘭越町内を予定
 - 調査結果によってエリアの絞り込みを行います
 - 留意する点
 - 地域との共存共栄
 - 自然環境との共存
 - 温泉との共存
 - 地域の社会・経済への貢献
- 今年度の調査内容：今回同意をお願いする事項
 - 第 1 ステージの調査のうち、初年度分
 - 広域調査：文献調査、画像解析、JOGMEC 空中物理探査データ解析
 - 地質調査：地質・変質帯調査、断裂系調査、石英の熱発光分析など
 - 地化学調査：温泉（源泉）、湧水、地表水の化学調査
- 次年度の調査（第 1 ステージ地表調査の 2 年目、温泉等のモニタリング）につきましては、計画が固まった段階で、あらためてご説明の上、同意のお願いをさせていただきます。

（問い合わせ先）

日本重化学工業株式会社 エネルギー部 花野峰行、南雲 旭

104-8257 東京都中央区新川 1-17-25 東茅場町有楽ビル TEL 03-3523-7219 FAX 03-3523-7279